

科目コード	R7029	科目名	高齢期作業療法学					
履修区分	必修	開講期	3年前期	授業回数	15回	単位数	1単位	
担当者	宮崎 洋幸・渡邊 哲也							
授業の概要	老年期医療・老人保健分野での作業療法士の役割は大きい。作業療法士は対象者の老年期特有の状況を考慮し、心身、そして脳機能の状態をとらえる力を有している。老年期分野で作業療法を用いるための脳、身体、精神に関する知識を統合する力を養う。							
DPとの関連	平和を希求する心と豊かな人間性を身につける							
	修得した専門知識・技術を基盤にした総合的臨床能力を身につける							
	高い倫理観をもち、自己を変革しつづける能力を身につける							
	地域社会・国際社会と協働し、人々の健康生活のニーズに対応できる能力を身につける							
	2025年度以降の学則適用者用のディプロマ・ポリシーとの関連を記載しています。2024年度以前の学則適用者は、項目順や表現が異なります DP：ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）＝卒業までに身に付けるべき資質・能力							
到達目標	身体面、精神面、社会的側面から、老化について説明することができる。 老年期の人々への援助のためのリスク管理を述べることができる。							
履修上の注意事項	資料配布は最小限にします。黒板に書く内容をノートに整理して理解してください。受講態度として、許可のないスマートフォンの使用を禁止とし、授業に関係のない私語や居眠りを慎んでください。							
授業計画	回数	講義内容【担当教員】					事前・事後学修	
	1	オリエンテーション・高齢者に関する基本知識【宮崎】						
	2	老化・老年症候群について【宮崎】						
	3	高齢期作業療法の目的【宮崎】						
	4	高齢期作業療法が実施される場所【宮崎】						
	5	高齢者に対する作業療法士の基本的態度【宮崎】						
	6	作業療法の手技と技法（評価・観察）【宮崎】						
	7	作業療法の手技と技法（面接）【宮崎】						
	8	認知症に関する知識(病態、中核・周辺症状と臨床像)【渡邊】						
	9	認知症高齢者の作業療法（評価とその目的）【渡邊】						
	10	認知症高齢者の作業療法（アクティビティと活動形態）【渡邊】						
	11	認知症高齢者のリスク管理【渡邊】						
	12	認知症者の家族支援及び多職種連携と認知症初期集中支援チーム【渡邊】						
	13	事例検討 【宮崎】						
	14	事例検討 【宮崎】						
	15	高齢期作業療法の実践 / 総括【宮崎】						
成績評価方法	期末テスト80%、課題レポート・小テスト20%として評定し、双方6割以上修得することで単位評定します。 ただし、受験資格を満たしていない場合は評価の対象としない。							
教科書	書名・著者（出版社）					ISBNコード		
	高齢期作業療法学 第3版・松房利憲 他（医学書院）					978-4-260-02440-2		
参考書	老年学 第5版・大内尉義 他（医学書院）					978-4-260-03947-5		
	認知症の作業療法・小川敬之 他（医歯薬出版）					978-4-263-21334-6		
	認知症のある人の生活と作業療法・守口恭子（三輪書店）					978-4-89590-610-4		
教員からのメッセージ	小テストをいれる予定にしています。 資料などはクリアファイルなどに保管し、確認出来るようにしておいて下さい。							
教員との連絡方法	適宜、研究室を訪れてください。 メールでの連絡：miyazhiroy@hcu.ac.jp（宮崎） watanabe777@hcu.ac.jp（渡邊）							
実務経験のある教員								